



このコーナーでは、「お便り」や「写真」をお待ちしています。

- 【投稿について】**
- ◆お便りは200文字以内。写真は1枚につき50文字以内。(文章は、必要に応じて添削します)
  - ◆住所・氏名・年齢・電話番号・ペンネーム(記入がない場合イニシャルで掲載)を記入の上、ご投稿ください。
  - ◆投稿は、はがき・封書・FAX・メールまたは直接伊佐PR課(大口ふれあいセンター2階)へ
  - ◆締切は、毎月10日
  - ※営利目的や個人、団体を批判・中傷するような内容は掲載できません。
  - ※紙面の都合上、掲載できないこともあります。
  - ◆投稿者の中から抽選でプレゼントが当たります。当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。



**1月号のプレゼント**

・ゆず塩 (20g)  
・黒豚みそ (100g) (特産協会提供)

**【投稿・問い合わせ先】**  
〒895-2511  
伊佐市大口里2845番地2  
伊佐PR課  
「和みのひろば」係  
☎294113  
☎29420  
✉koho@city.isa.lg.jp

玄関の呼び鈴が鳴り、出て行くと同じ集落の人でした。「ボールかなんか持って来て！米！」と言われたので慌てて1つ持って行きました。今年のお米です。今精米したばかりの新米を家に帰る途中で寄って下さったのでした。「米はあるだろうけど…」とおっしゃいましたが、今年の貴重なお米を分けて下さるなんて本当にありがたい事です。まずは仏壇にあげさせてもらいました。ありがとうございます。

伊佐市で17年間にわたり活動されている「演劇集団非常口」さん。市内はもとより九州各地でも公演をこなす、伊佐市にとって誇れる劇団です。主宰の島田さんは九州や北海道の戯曲賞で大賞や優秀賞を取るほどの実力者と聞きます。その非常口さんが九州を飛び出し、11月中旬に東京でも公演されました。劇場も選ばれた劇団しか公演ができない所だと聞き、レベルの高さを感じるところです。これからも応援しています！

(太田 非常口ファン 50代)



庭のシュロの木のてっぺんにハゼが生えて紅葉していました。鳥が種を運んできたのでしょうか。ビックリです！

(山野 あいこ 20代)

台風で1日延期になった孫の小学校の運動会。短縮プログラムになり、平日で来られなかった人も多く、少し寂しい感じでしたが、先生たちも子どもたちも元気いっぱい!!応援合戦やリレー、お遊戯など、子どもたちのパワーに元気をもらいました。頑張った子どもたちに「ありがとう」を言いたいです。

(大口 るーみん 50代)

ございます。そして、ごちそう様でした。

(本城 ほかさんとして 60代)



**人口のうごき**  
(住民基本台帳から)

**H30.11.1 現在 (前月比)**

総人口	26,179人	(- 33)
男	12,178人	(- 17)
女	14,001人	(- 16)
世帯数	13,531世帯	(- 21)



**編集後記**

市制10周年記念式典が盛大に開催されました。今年的一大イベントが無事終わり、ホッとしたのもつかの間、秋のイベントラッシュにてんてこ舞いの毎日です。3月から掲載している「伊佐市10年の歩み」も今月号で終了します。毎月、その年の広報紙や写真を見返しながら「そんなこともあったんだ!」「これ参加したなあ」と懐かしんでいました。伊佐で生まれ育ってウン十年ですが、まだまだ知らないことも多く、日々勉強ですね。

広報担当としては2年目ですが、取材に行く先々で声をかけて貰えるようになります。皆さんと出会って、語って、教わって、自分の人生の糧になっていると感じます。今年も残すところあと1か月。お世話になった皆さん、広報いさを愛読いただいた皆さん、いつもありがとうございます。